

# 学校評議員会の実施報告書

ホームページへの掲載	
未	2月10日掲載予定

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

学校長 板倉 寿明

所在地 岐阜市西秋沢 2-363-1 電話 058-239-9712

1 会議の名称 第2回学校評議員会・学校関係者評価委員会

2 会議の構成

委員

石川 孝信 様	株式会社サムソンウィンズ代表取締役会長
後藤 良平 様	本巣市本巣民生児童委員協議会 主任児童委員
瀬尾 章二 様	岐阜市青少年育成市民会議 網代地域会長
水野 範子 様	本巣市障がい者就労支援センター 所長
村瀬 忍 様	岐阜大学教育学部特別支援教育講座 教授

(委員名は五十音順)

学校側

P T A会長	太田 由紀子	小学部主事	澤田 秀俊
校 長	板倉 寿明	中学部主事	前田 晴美
事 務 長	富田 芳倫	高等部主事	吉田 勇人
教 頭	水野 慎治	教務主任	早坂 英主

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日 時：平成29年1月19日（木） 9時30分～12時  
場 所：岐阜本巣特別支援学校 校長室  
出席者：委員4人（欠席1人）、学校側8人

## 5 会議の概要

- (1) 校長挨拶
- (2) 授業参観及び施設見学 小学部、café 和
- (3) 高等部の作業製品の価格について
- (4) 学校評価・自己評価について
  - ・学校評価アンケートの結果分析
  - ・自己評価
- (5) 質疑応答、ご意見等

## 6 会議の内容

(高等部3年生の進路状況)

Q 一般就労の業種はどこか？

A 製造、介護、清掃、販売等。

Q 福祉就労のサービス形態について教えてほしい。

A 近年様々な事業所が設立されている。(近隣の具体的事情所をあげ説明)

(作業製品に対するご意見)

意見1 布製品は布地に合わせて糸の色を合わせた方がよい。

意見2 大きな巾着はもっと大きく底部にまちがあった方が児童生徒は使用しやすい。  
開口部の両方に紐があるともっとよい。

意見3 価格はすべてお値打ちでよいと考える。

意見4 ポーチは、手織りの布をワンポイント入れるとよいと思う。

(学校評価アンケートの結果分析、自己評価)

・学校のPRの充実が課題である。(アンケート結果の分析資料をもとに説明)

(本校へのご提言)

意見1 小・中・高での支援の中で、社会参加するうえで育てていく段階を各学部で共通理解を図り、学校全体で理解することが大切である。

意見2 ヒヤリハットの事例を学校全体で共通理解することが大切で、安心安全な学校生活を送れるように支援してほしい。

意見3 感染症対策が十分行われていると聞き感心した。今後も継続してほしい。

意見4 サッカー部の活躍を聞きうれしく思う。大人になっていくうえでこの経験が生かされていくように思うので、今後の活躍も期待している。

意見5 学級担任が保護者からの相談を受けた時、内容によっては支援センター部に連絡して対応すると、保護者はわかりやすくなる。

意見6 社会に出ると、学校ほど手厚い支援はない。その状況に対応できる力を養ってほしい。また、生徒によっては様々な癖があるとも思うが、衛生面での癖は(手を口や鼻、股間等へ)なくならないまでも仕事では我慢できるように支援してほしい。

感想1 いつもの指導の裏にある、先生方の考えがよくわかった。

#### 7 会議のまとめ

本校は今年度9年目、来年度は10年ひと区切りであり、もう新しい学校とは言われなくなる。今後の発展に向けて、本日の貴重なご意見を参考にしていきたい。